



まずは、お詫びからのスタートとなります。

8月中旬に、利用者様の初のコロナ感染者を確認し、保健所の指示のもと施設内療養で隔離対応することとなりました。翌日より通いでのサービスの停止、そこから約一ヶ月の間、沢山のご不便やご迷惑、ご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

その期間のハートぽっぽでの対応について、簡単にお伝えしたいと思います。

「陽性者が確認された」という報告を受けた時点で、2階の居室へ即隔離、そして空間をナイロンのカーテンで仕切ってゾーニングを行いました。

レッドゾーンにおいては、テレビでよく目にする防護服を付け完全防備で、終日交替で対応しました。レッドゾーンとの情報交換はトランシーバーを使う、使用物品は出来る限り使い捨てを使用する、そして全館のオゾン消毒に加え何かに触れる度にアルコール消毒を重ねる等しながら、日常を取り戻すべく施設一丸となって対応にあたりました。感染という悪状況の中でも、必要に応じてPCR検査をこまめに行うことができたことや、衛生材料をすぐに揃えることができたことは不幸中の幸いでした。

通いでのサービス再開に向けて対応しながらも、感染が途切れず、度々再開予定が延びてしまったことで、在宅で足止めされたご利用者様、ご家族様には、大変なご不便、ご迷惑をおかけしたことだと思います。この状況にも関わらず、ご理解、ご協力いただき、本当にありがとうございました。何とか、10月4日、収束を迎え、日常を取り戻したところです。最終的に、今回の感染は、職員4名、ご利用者様6名でした。

この経験、反省を職員一同共有しながら、よりご利用者様に喜んで来所していただけるハートぽっぽを目指し、励んでいきたいと思います。今後とも、ハートぽっぽをどうぞよろしくお願ひいたします。

職員一同



## 職員紹介



看護師 林田 智子

8歳の男の子・2歳の女の子の母です。美容クリニック勤務の経験を活かして、休日には自宅にてフェイシャルエステサロンを開業しています。機会があれば利用者様にもお肌のお手入れができるかもしれません。



看護師 橋本 しおり

一児のママをしています。介護職は初めてですが、何事にもチャレンジして、日々成長していくよう頑張ります。宜しくお願いいたします。



介護職員 寺本 涼子

今年7月から勤務しています10月に介護初任者研修を修了しました。現場での実践の方がより勉強になることを実感しています。これからよろしくお願いします。

## 私と介護



私自身、家庭があり、仕事をしながら実母との同居で一言では語れないほど様々な事がありました。皆様のご苦労やお悩み、よくわかります。

色々なことを少しずつ忘れ、老いていく母を受け入れきれず、無理なことなのですが、いつまでも元気でいて欲しいとの願いから、ぶつかり、つらく当たることも少なからずありました。

ある日、軽い脳梗塞をおこし、自力での通院が難しくなり、介護保険を利用することになりました。

その時のケアマネージャーさんは、明るく、親身にとても良くして頂きました。

デイサービスの利用を拒んでいた母に、持病もあったため先のこととも考慮し、病院母体のデイサービスを探して頂き、通うようになりました。

これもよいご縁でつながったと安心し、月に一度のモニタリングも楽しみになるほどでした。

その後はグループホーム、老健とお世話になりましたが、数年後に永眠しました。

暫くは、「あの時こうしておけばよかった…」「なんでもっと優しく言えなかつたのか…」と後悔の日々でした。

「私自身もっと知識があれば、母に対する接し方も違っていたはず」と思い、介護の事をもっと勉強しようと思い、ハートぽっぽのドアを叩きました。(実際には叩いてないですよ(笑))

そこで管理者の山本さんに「主任の谷口です」と紹介されたのが、なんという事でしょう!以前母のケアマネージャーだった、あの明るく、頼りがいがある谷口さんだったのです。(世間は狭うござります!!)

あの谷口さんがいる職場ならきっと明るく、良い施設に違いないと確信しました。

あれから9年、それまで私自身も病気で暫く戦線離脱(休職)した期間もありました。学生だった息子も今は結婚し、孫もでき、私も来年は還暦の年になります。

そろそろ潮時かと思う日もありますが、ハートぽっぽに来たからこそ出会えたご縁、もう少し人生の大先輩とご縁を紡いで行けたらと思っています。

お悩み事、ご不安に思っている事、一人で抱え込みます遠慮なくハートぽっぽのスタッフに声を掛けください。

吉田ケアマネージャーが親身になって対応してくれます。

介護職員 山田 智子



# 祝 敬老の日

